

水稻栽培における高温障害技術対策について

近年、温暖化の進行により、水稻栽培において高温による生育障害が頻発しており、収量・

品質への影響が懸念されています。本研修会では、国内外で稲の高温対策の研究をおこなっておられる「農研機構中日本農業研究センター上級研究員 石丸様」を講師に高温に強くはない「コシヒカリ」の高温対策や高温耐性品種の紹介などについて講演いただきました。当日は平日にもかかわらず、30名を超える参加があり、参加者の皆様は熱心にメモをとるなど稲の高温対策について学びました。

